

2018年2月16日

各位

会社名 モーニングスター株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 JASDAQ)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

2018年3月期 剰余金の配当予想に関するお知らせ

当社は、2018年2月16日開催の当社取締役会において、当期末における剰余金の配当予想を下記のとおりとする決議をいたしましたのでお知らせいたします。

なお、配当金額および効力発生日等の正式決定は、2018年3月期の計算書類等の法定監査を経て、2018年5月開催予定の取締役会において行なう予定です。

記

1. 2018年3月期 配当予想

当社は、当事業年度末の配当金予想を、普通配当につきまして、9期連続増配の1株当たり10円00銭（前事業年度比、1円50銭（17.6%）増）とすることに加え、1円00銭の設立20周年記念配当を行い、合計11円00銭（前事業年度比、2円50銭（29.4%）増）とすることを決定いたしました。

		第2四半期末	期末	年間合計
前回予想 (2018年1月24日発表)		—	未定	未定
今回修正予想	普通配当	—	10円00銭	10円00銭
	記念配当	—	1円00銭	1円00銭
	合計	—	11円00銭	11円00銭
当期実績		0円00銭		
前期(2017年3月期) 実績	普通配当	0円00銭	8円50銭	8円50銭

2. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、株主の皆様に対する安定的かつ適正な利益還元を目指すとともに、内部留保による競争力・収益力の向上に向けた事業投資を行うため、連結業績を総合的に勘案した上で配当を実施することを基本方針としております。

この基本方針のもと、2018年1月24日に公表いたしました2018年3月期第3四半期までの売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前同期間比で増収増益となり、かつ過去最高を記録したことを勘案し、当期（2018年3月期）の期末配当予想につきましては、株主の皆様に対するより高い利益還元を行なうために、普通配当金につきまして、期末配当金予想額を前事業年度と比べ、1株当たり1円50銭（17.6%）増配の10円00銭といたします。このたびの増配により、当社は9期連続での普通配当の増配となります。

また、当社は、本年3月27日に設立20周年を迎えます。
株主の皆様の20年間のご支援に感謝をこめて、設立20周年記念配当を1円行うことといたします。

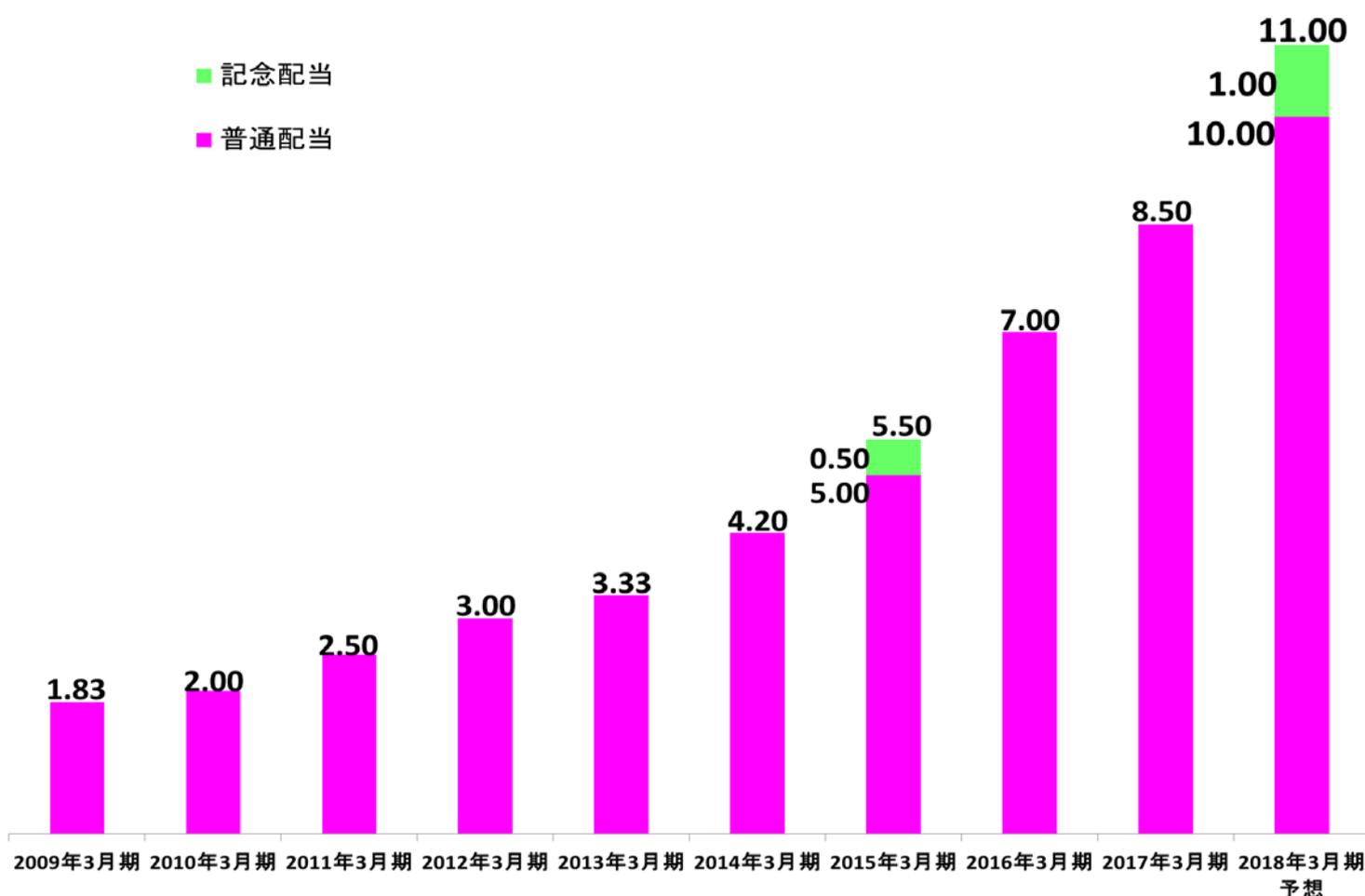
普通配当金に設立20周年記念配当を加え、合計の期末配当予想額は、前事業年度と比べ、1株当たり2円50銭(29.4%)の大幅増配の11円00銭となります。

なお、期末配当金の支払は、2018年6月初めを予定しております。

(参考) 1株当たり期末配当金額の推移

9期連続の増配となり、記念配当も含めて、2009年3月期からの9期で、6倍の増加となります。

(単位：円)



(注) 2015年3月期の記念配当は、上場15周年記念配当であります。

2018年3月期予想の記念配当は、設立20周年記念配当であります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】***

モーニングスター株式会社 : <http://www.morningstar.co.jp/> 管理部

電話 : 03(6229)0810 ファクシミリ : 03(3589)7963 メール : mstar@morningstar.co.jp